

リアルタイム現地情報

令和4年度銚田地域水田農業経営研究会現地研究会を開催しました

7月13日(水)、普及センターは令和4年度銚田地域水田農業経営研究会現地研究会を開催し、水稻生産者14名と関係機関(メーカー等)7名の計21名の参加がありました。

はじめに、銚田管内のイネの生育状況を把握するために設置している定点圃場と、新規に開発された肥料や農薬の効果を確認するための技術確認圃場等全4か所を巡回しました。

続いて、ドローン製造メーカーから機体の説明を受けた後、農薬散布の請負を行っている企業がドローンによる除草剤の実演散布を行いました。

参加者からは、ドローンで散布できる農薬の種類に関する質問やドローン本体から残りの飛行時間を確認出来るようにしてほしいといった要望などが出されるなど、関心の高さが伺えました。

普及センターでは、今後も水田農業における省力化やコスト低減を推進し、儲かる農業実現に取り組んでいきます。

銚田地域農業改良普及センター

